

## 第10章 行政運営・市民協働に関連することについて

## 【総合計画について】

## (1) 第5次日進市総合計画\*の認知度

問 60 あなたは、第5次日進市総合計画をご存知ですか。

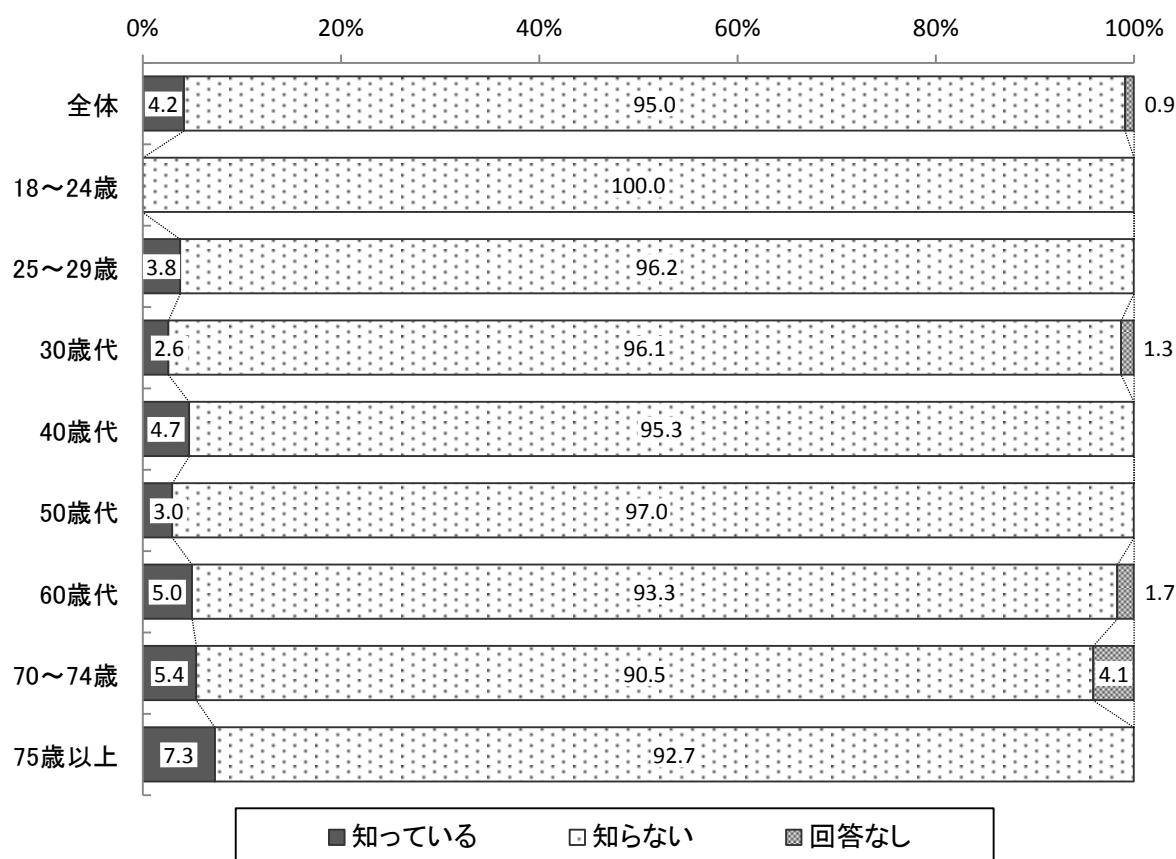
※第5次日進市総合計画：総合計画は、福祉・環境・都市基盤・産業・教育など様々な分野を対象として、長期展望に立った総合的、計画的な行政経営の指針として位置づけられる自治体における最上位の計画のことをいう。第5次日進市総合計画は、平成23年度から10年間を対象とした計画である。

◆ 「知っている」と回答した人は、4.2%となっています。

## 【年齢別にみた「第5次日進市総合計画の認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、75歳以上で7.3%と最も高く、次いで70～74歳で5.4%、60歳代で5.0%となっています。

図 10-1 年齢別「第5次日進市総合計画の認知度」



## 【自治基本条例について】

### (2) 日進市自治基本条例の認知度

問 61 あなたは、「日進市自治基本条例※」をご存知ですか。

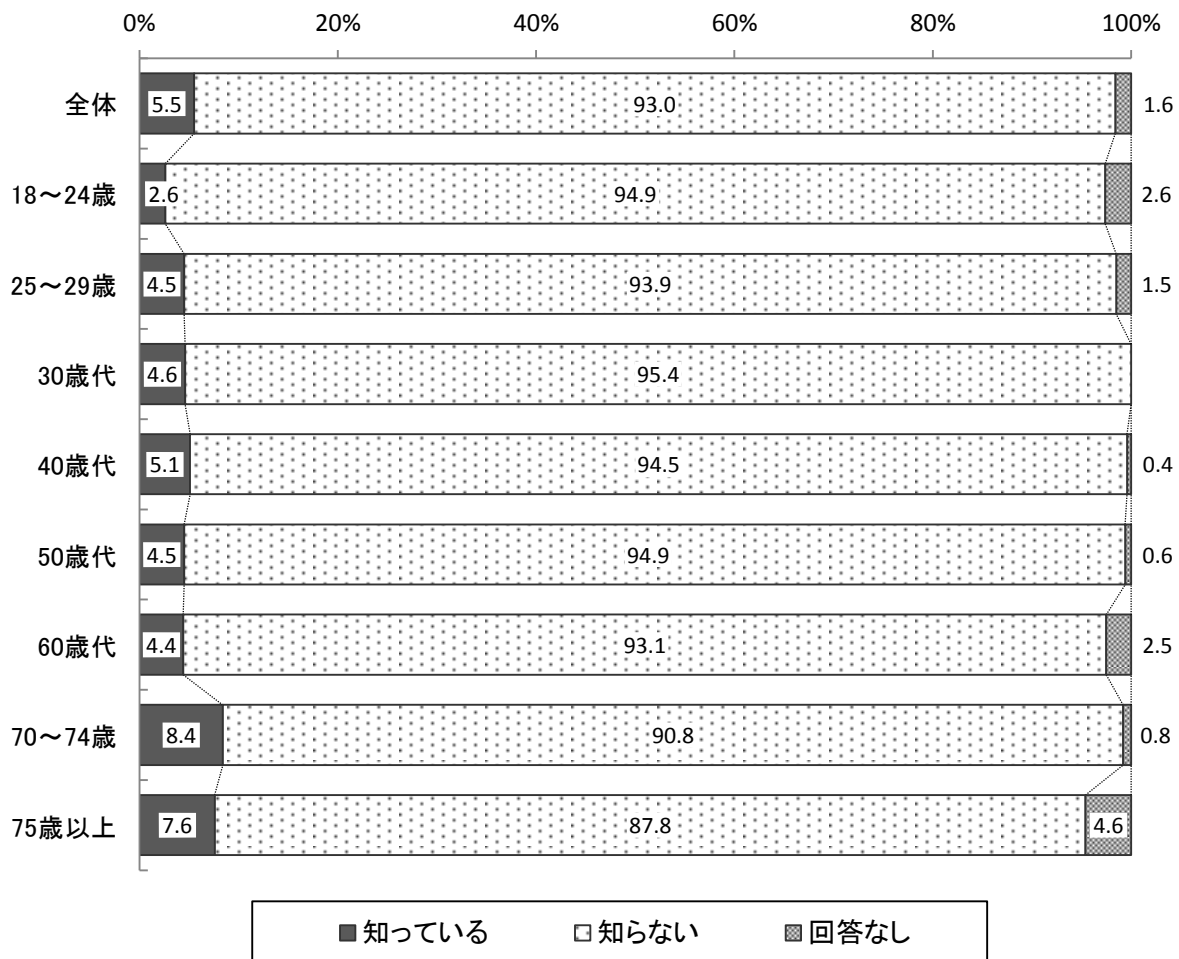
※自治基本条例：まちづくりの基本原理や行政の基本ルールなどを定めた、本市の最高規範と位置づけられる条例。平成 19 年 10 月に施行された。

◆ 「知っている」と回答した人は、5.5%となっています。

#### 【年齢別にみた「日進市自治基本条例の認知度」の傾向】

○ 「知っている」と回答した人は、70～74 歳で 8.4%と最も高く、次いで 75 歳以上で 7.6%、40 歳代で 5.1%となっています。

図 10-2 年齢別「日進市自治基本条例の認知度」



【シンボルマークについて】

(3) 日進市シンボルマークの認知度

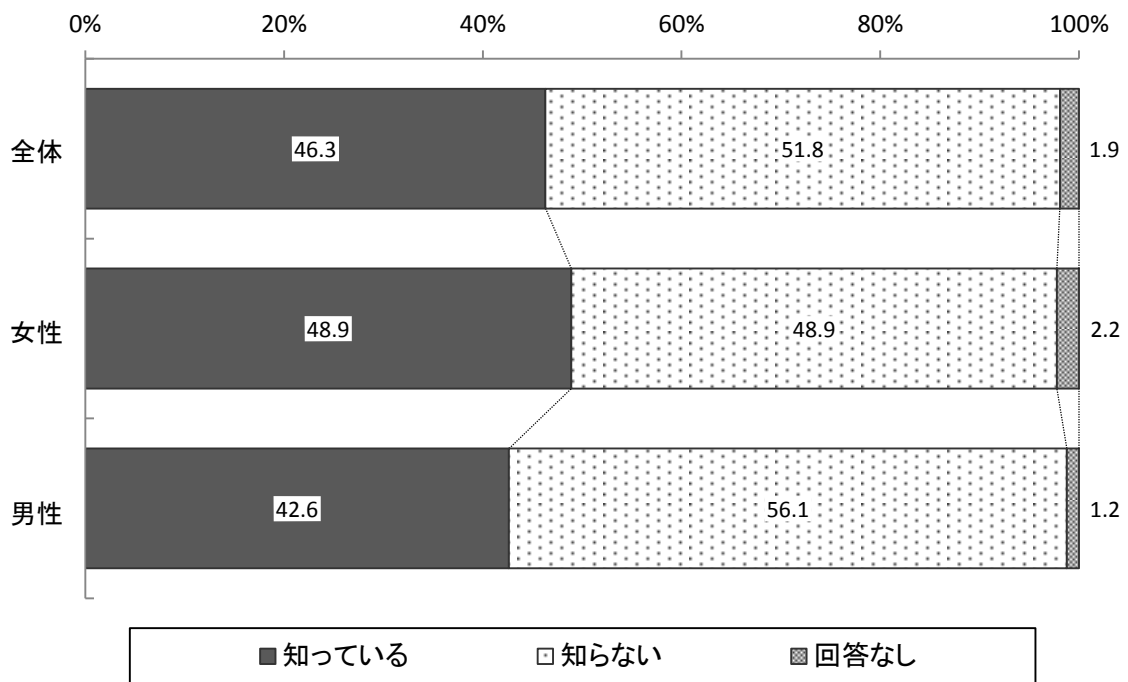
問 62 あなたは、「日進市シンボルマーク」をご存知ですか。

◆ 「知っている」と回答した人は、46.3%となっています。

【性別にみた「日進市シンボルマークの認知度」の傾向】

○ 「知っている」と回答した人は、女性で48.9%、男性で42.6%と、女性の方が6.3ポイント上回っています。

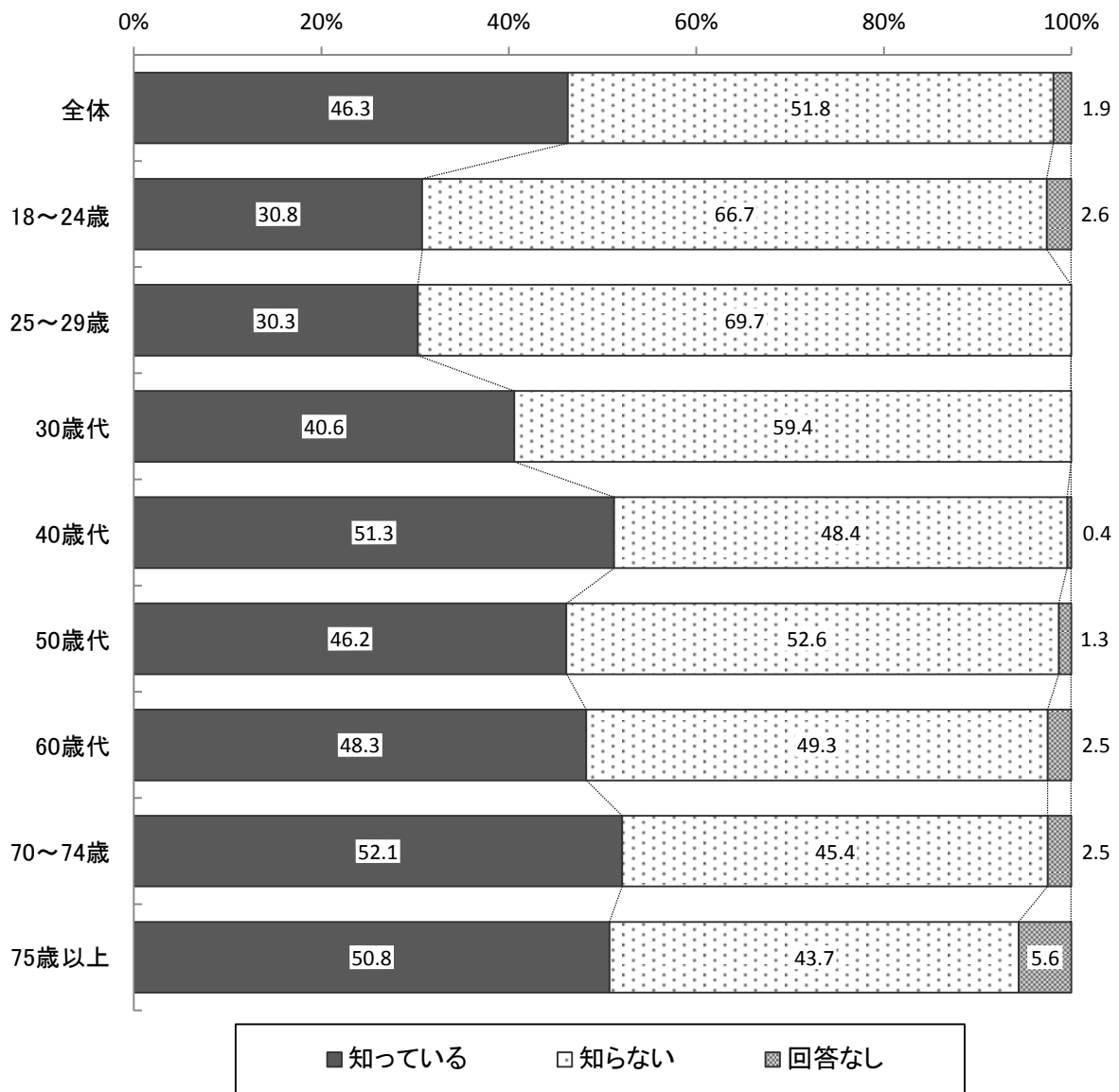
図 10-3-1 性別「日進市シンボルマークの認知度」



【年齢別にみた「日進市シンボルマークの認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、70～74歳で52.1%と最も高く、次いで40歳代で51.3%、75歳以上で50.8%となっています。

図 10-3-2 年齢別「日進市シンボルマークの認知度」



【市民参加について】

(4) 市民の声の市政への反映

問 63 あなたは、市民の意見が市政に反映されていると思いますか。

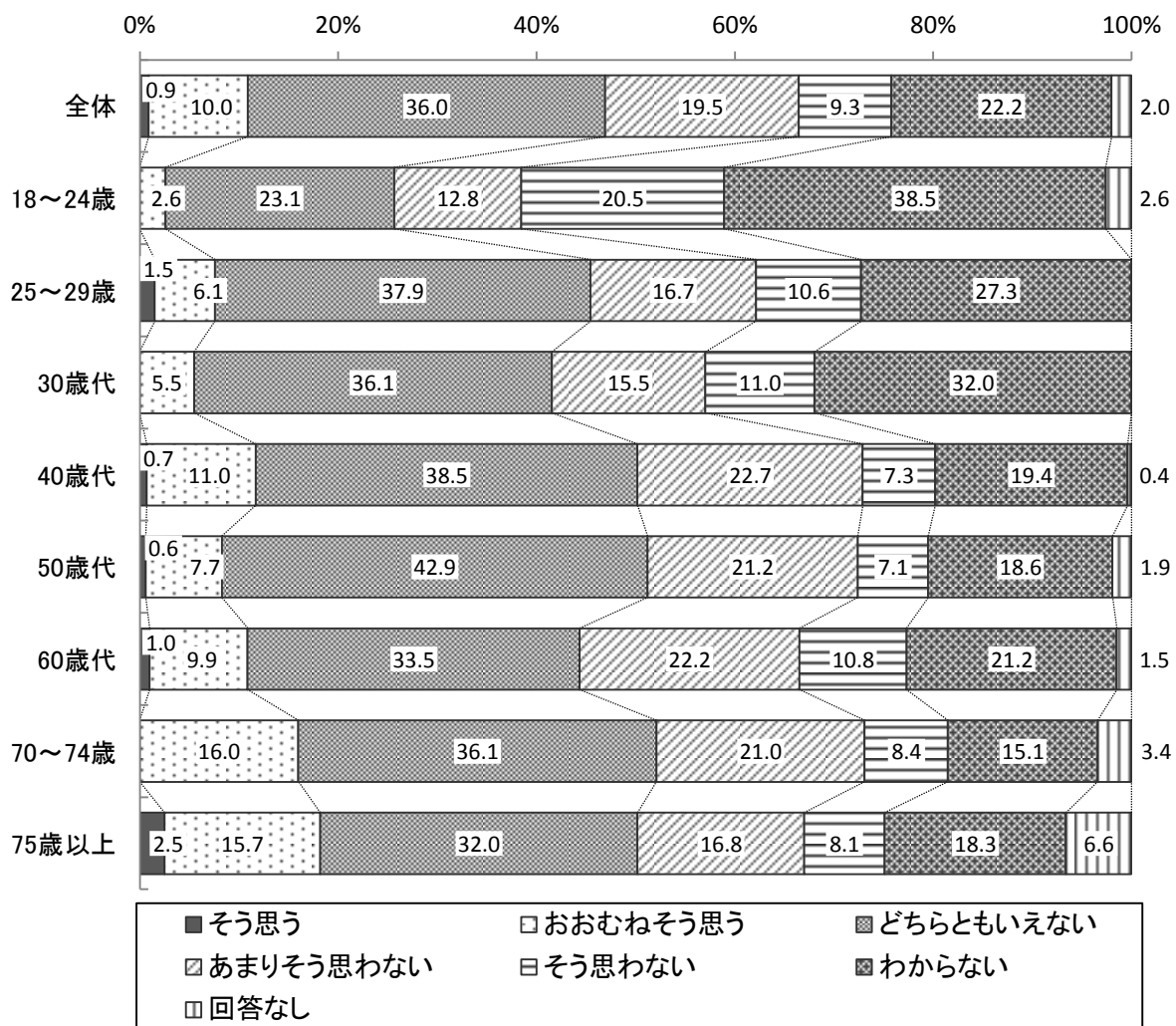
- ◆ 反映されていると思うと回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、10.9%となっています。

【年齢別にみた「市民の声の市政への反映」の傾向】

○ 反映されていると思うと回答した人は、75歳以上で18.2%と最も高く、次いで70～74歳で16.0%、40歳代で11.7%となっています。また、年代が上がるにつれて概ね増加傾向にあります。

○ 反映されていると思わないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、18～24歳で33.3%と最も高く、次いで60歳代で33.0%、40歳代で30.0%となっています。

図 10-4 年齢別「市民の声の市政への反映」



【市民自治活動について】

(5) 地域活動への参加経験

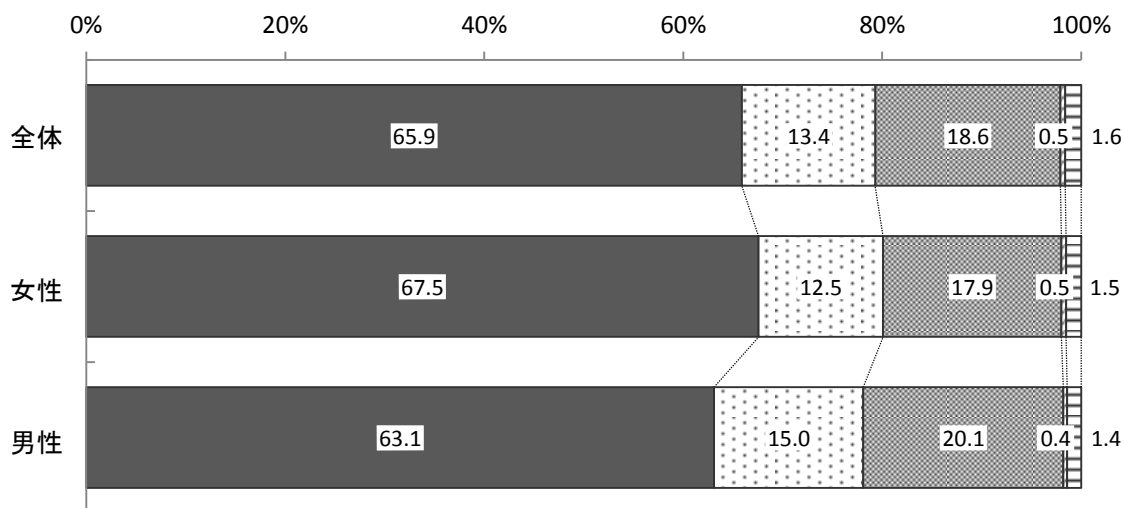
問 64 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に参加したことがありますか。

◆ 「参加したことがある」と回答した人は、65.9%となっています。

【性別にみた「地域活動への参加経験」の傾向】

○ 「参加したことがある」と回答した人は、女性で67.5%、男性で63.1%と女性の方が4.4ポイント高くなっています。

図 10-5-1 性別「地域活動への参加経験」

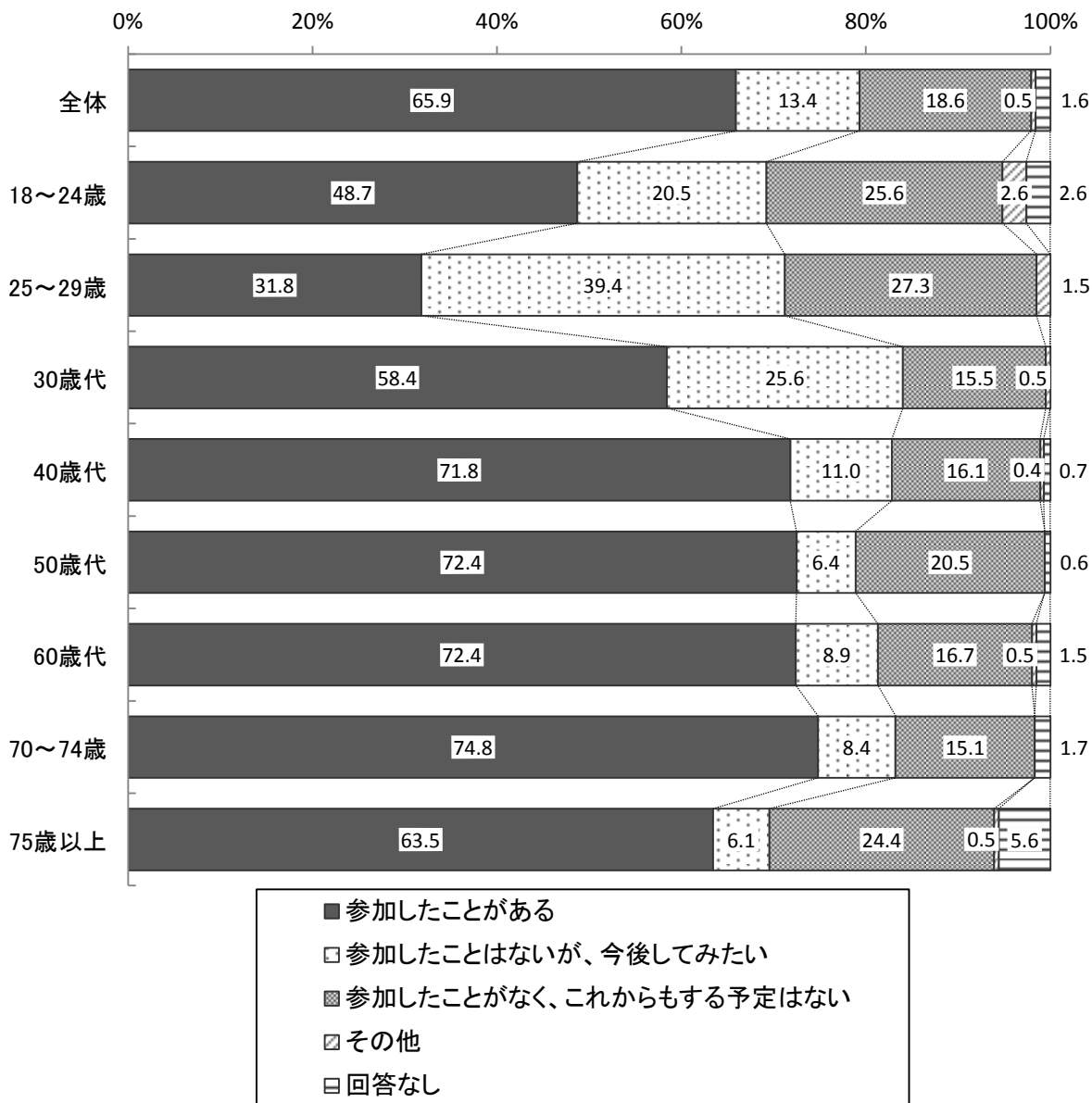


- 参加したことがある
- 参加したことはないが、今後してみたい
- 参加したことがなく、これからもする予定はない
- ▣ その他
- 回答なし

【年齢別にみた「地域活動への参加経験」の傾向】

- 「参加したことがある」と回答した人は、70～74 歳で 74.8%と最も高く、次いで 50 歳代と 60 歳代で 72.4%となっています。
- 参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、25～29 歳で 66.7%と最も高く、次いで 18～24 歳で 46.1%、30 歳代で 41.1%となっています。
- 「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、全体と比べて、25～29 歳で特に高くなっています。

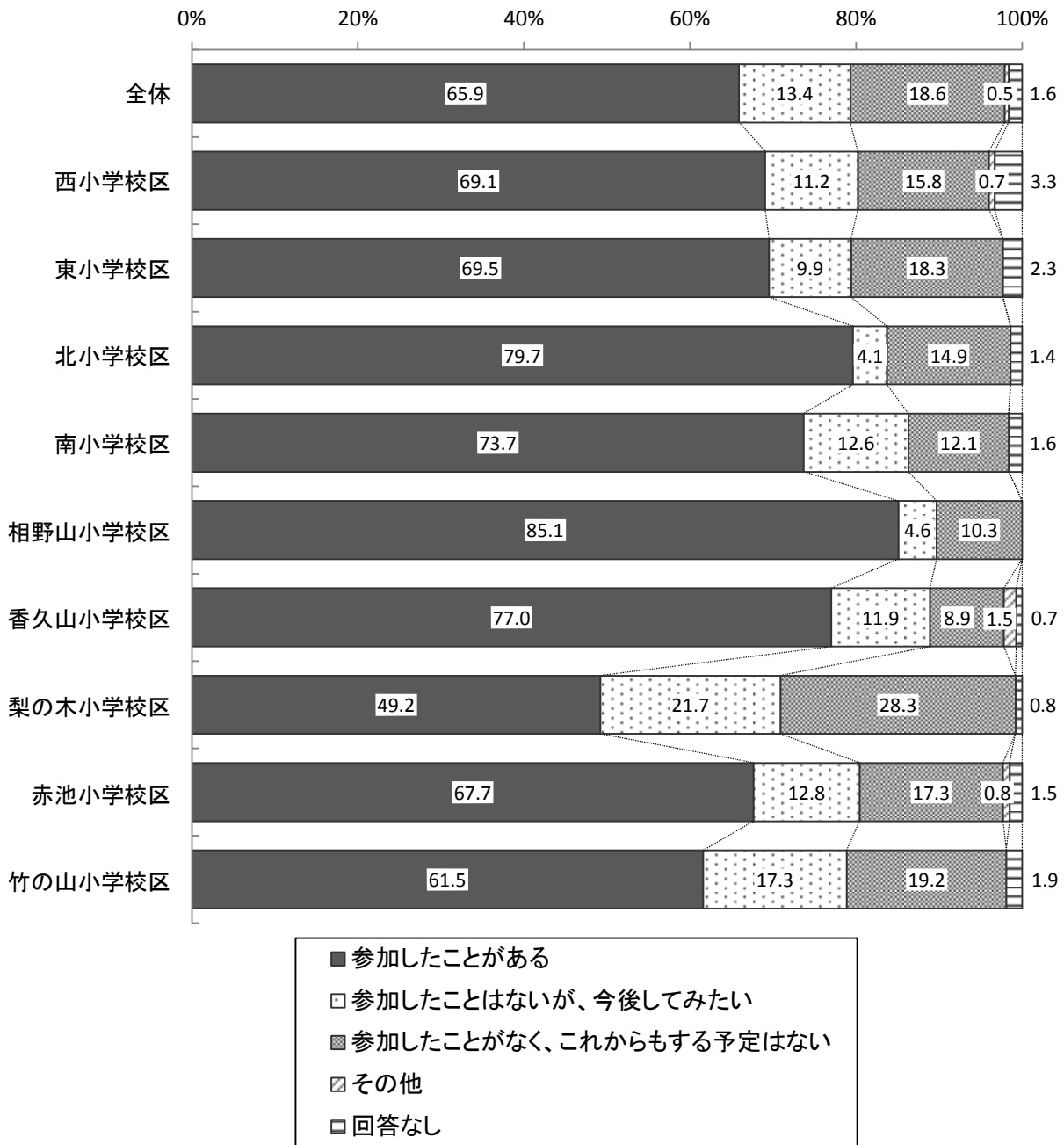
図 10-5-2 年齢別「地域活動への参加経験」



【居住小学校区別にみた「地域活動への参加経験」の傾向】

- 「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で85.1%と最も高く、次いで北小学校区で79.7%、香久山小学校区で77.0%となっています。
- 参加したことがないと回答した人は、梨の木小学校区で50.0%と最も高く、次いで竹の山小学校区で36.5%、赤池小学校区で30.1%となっています。

図 10-5-3 居住小学校区別「地域活動への参加経験」





(6) 地域活動への役員等としての参加経験

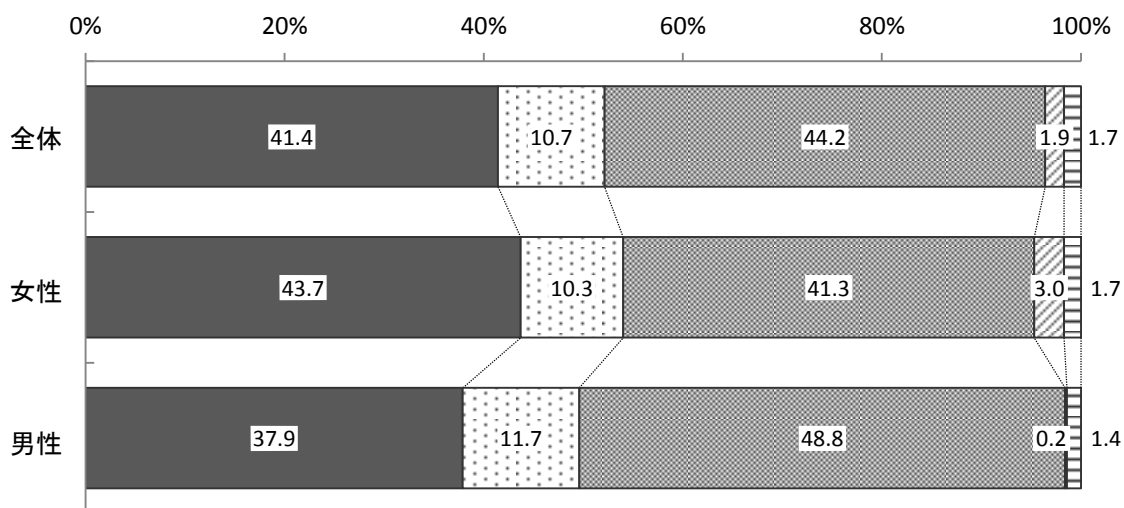
問 65 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加したことがありますか。

◆ 「参加したことがある」と回答した人は、41.4%となっています。

【性別にみた「地域活動への役員等としての参加経験」の傾向】

- 「参加したことがある」と回答した人は、女性で43.7%、男性で37.9%と女性の方が5.8ポイント上回っています。
- 参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、男性で60.5%、女性で51.6%と男性の方が8.9ポイント上回っています。

図 10-6-1 性別「地域活動への役員等としての参加経験」

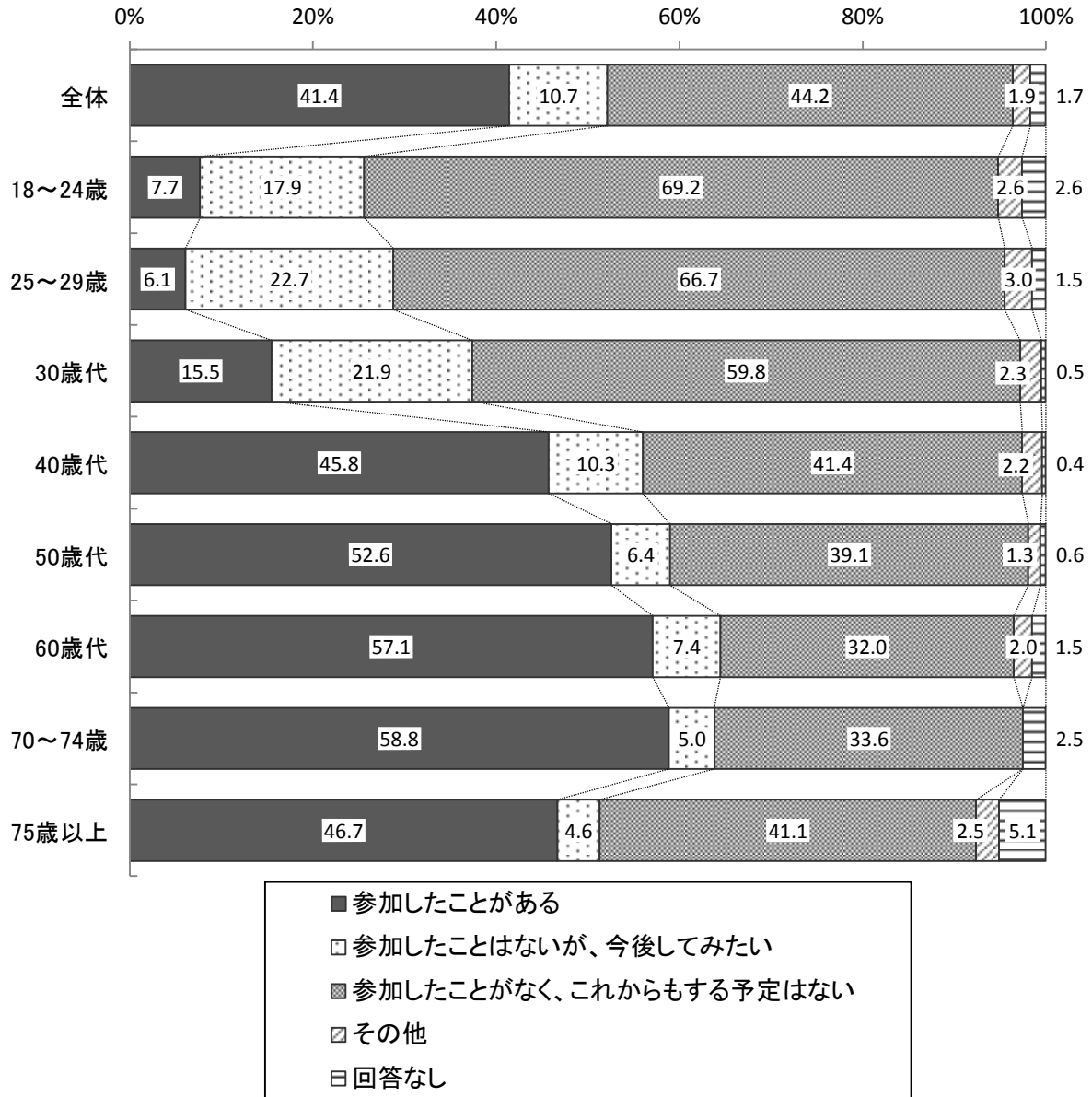


- 参加したことがある
- 参加したことはないが、今後してみたい
- ▣ 参加したことがなく、これからもする予定はない
- ▤ その他
- ▥ 回答なし

【年齢別にみた「地域活動への役員等としての参加経験」の傾向】

- 「参加したことがある」と回答した人は、70～74歳で58.8%と最も高く、次いで60歳代で57.1%、50歳代で52.6%となっています。
- 参加したことがないと回答した人は、25～29歳で89.4%と最も高く、次いで18～24歳で87.1%、30歳代で81.7%となっています。

図 10-6-2 年齢別「地域活動への役員等としての参加経験」

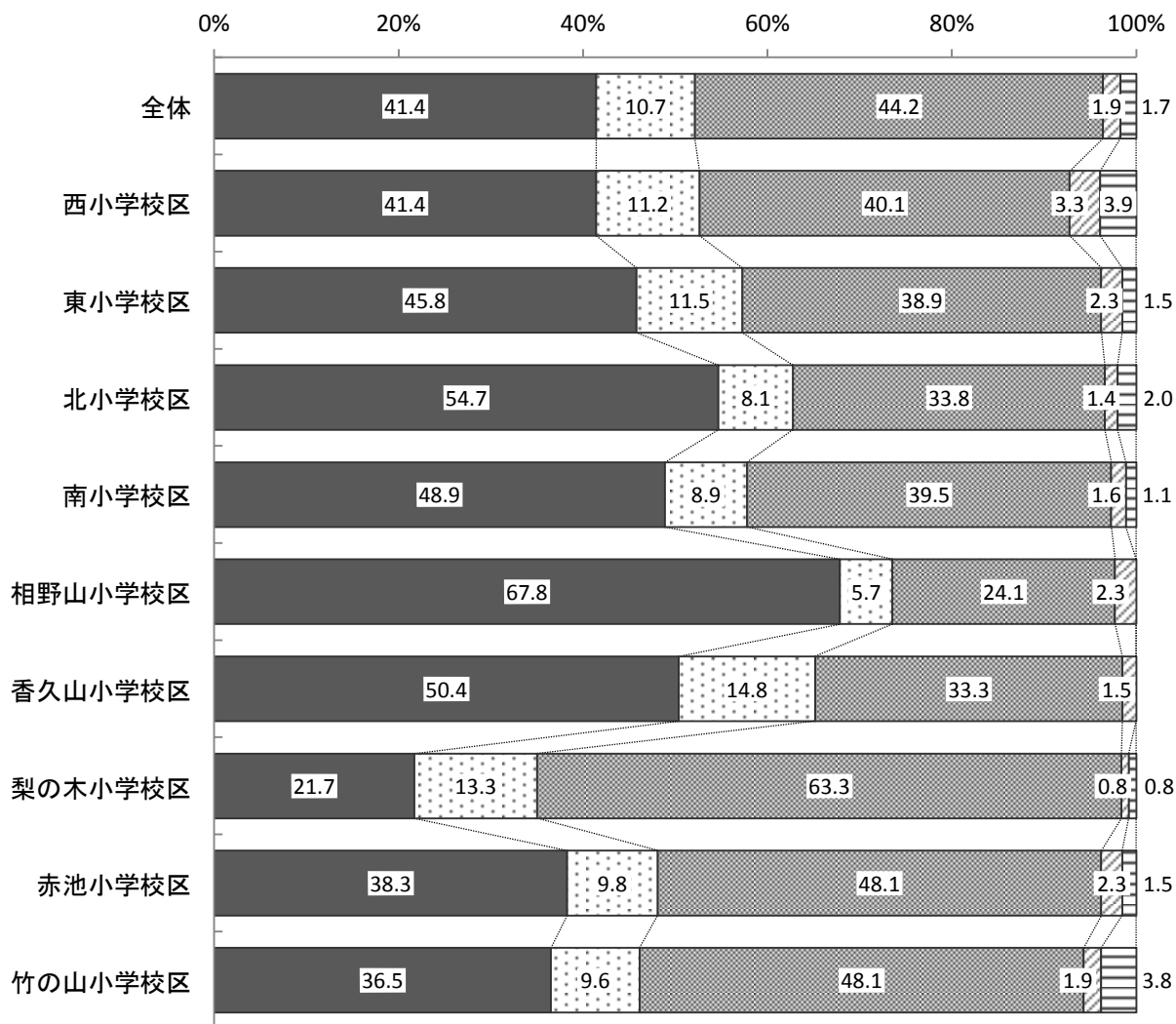


【居住小学校区別にみた「地域活動への役員等としての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で67.8%と最も高く、次いで北小学校区で54.7%、香久山小学校区で50.4%となっています。

○参加したことがないと回答した人は、梨の木小学校区で76.6%と最も高く、次いで赤池小学校区で57.9%、竹の山小学校区で57.7%となっています。

図 10-6-3 居住小学校区別「地域活動への役員等としての参加経験」



- 参加したことがある
- 参加したことはないが、今後してみたい
- 参加したことがなく、これからもする予定はない
- ▨ その他
- 回答なし

(7) 地域活動の状況

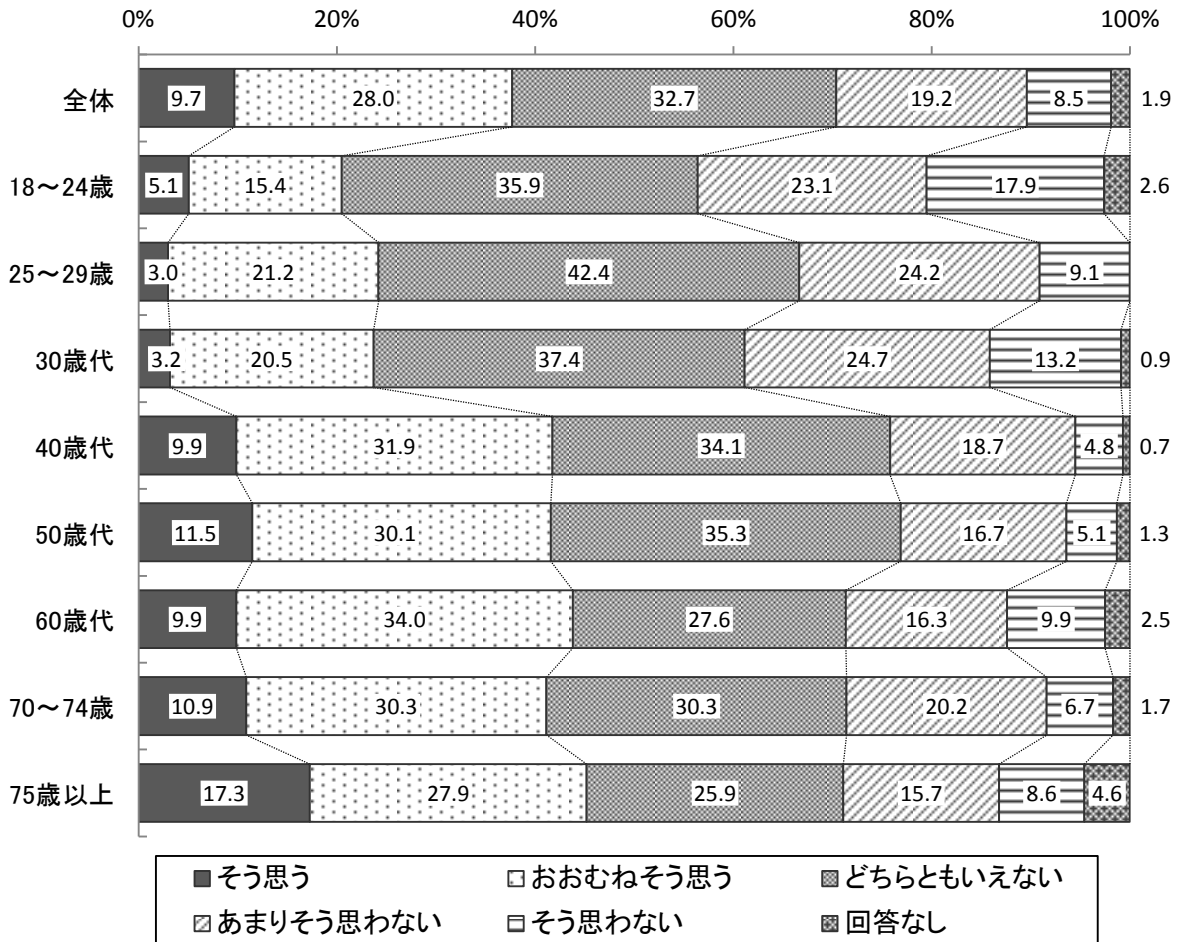
問 66 あなたは、お住まいの町内会（区や自治会）では、地域活動が活発であると思いますか。

◆ 活発であると思うと回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、37.7% となっています。

【年齢別にみた「地域活動の状況」の傾向】

- 活発であると思うと回答した人は、75歳以上で45.2%と最も高く、次いで60歳代で43.9%、40歳代で41.8%となっています。
- 活発であると思わないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、18～24歳で41.0%と最も高く、次いで30歳代で37.9%、25歳～29歳で33.3%となっています。
- 「どちらともいえない」と回答した人は、25～29歳で42.4%と最も高く、次いで30歳代で37.4%、18～24歳で35.9%となっています。

図 10-7-1 年齢別「地域活動の状況」

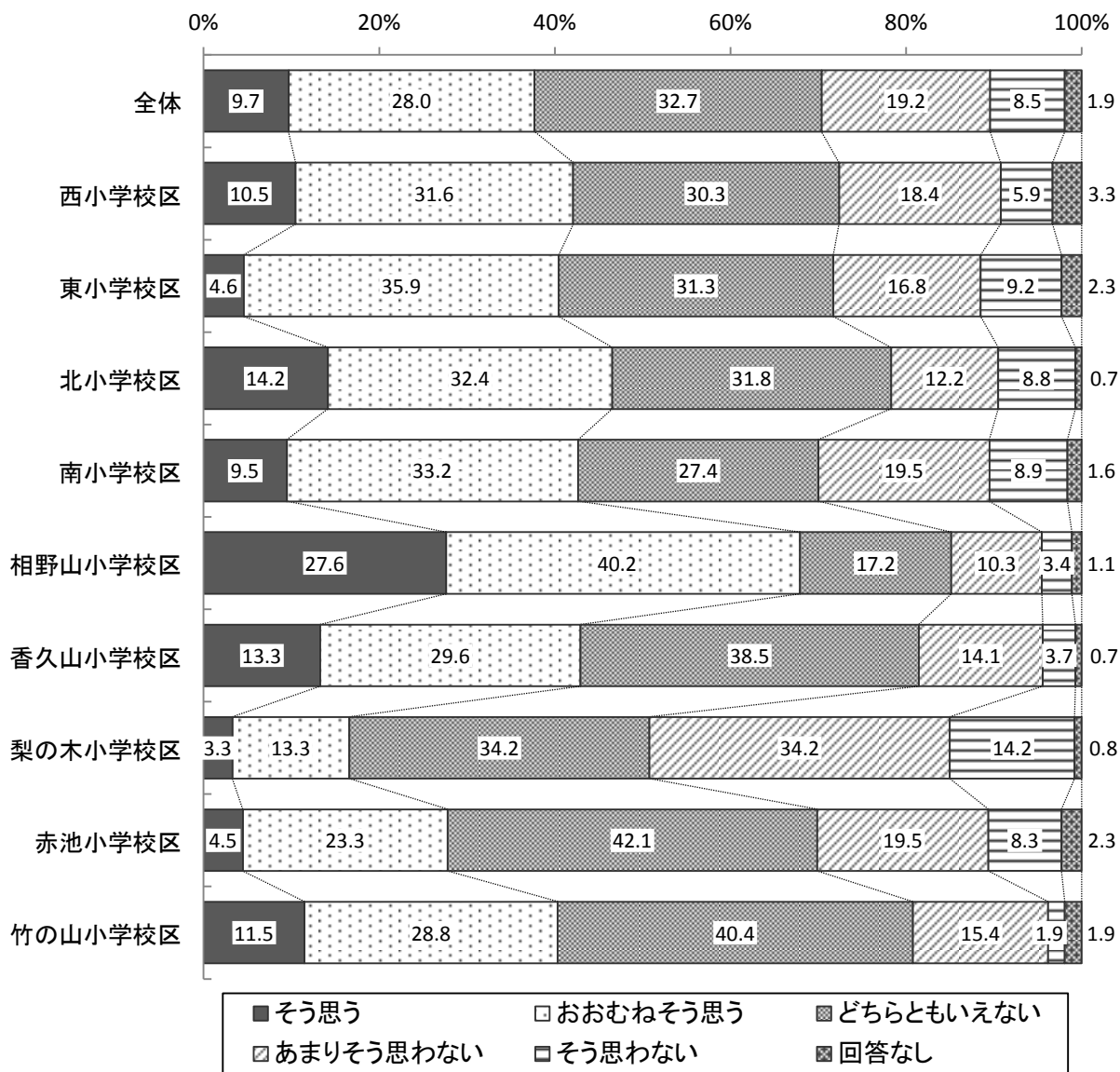


【居住小学校区別にみた「地域活動の状況」の傾向】

○活発であると思うと回答した人は、相野山小学校区で67.8%と最も高く、次いで北小学校区で46.6%、香久山小学校区で42.9%となっています。

○活発であると思わないと回答した人は、梨の木小学校区で48.4%と最も高く、次いで南小学校区で28.4%、赤池小学校区で27.8%となっています。

図 10-7-2 居住小学校区別「地域活動の状況」



## (8) NPO・ボランティアへの参加経験

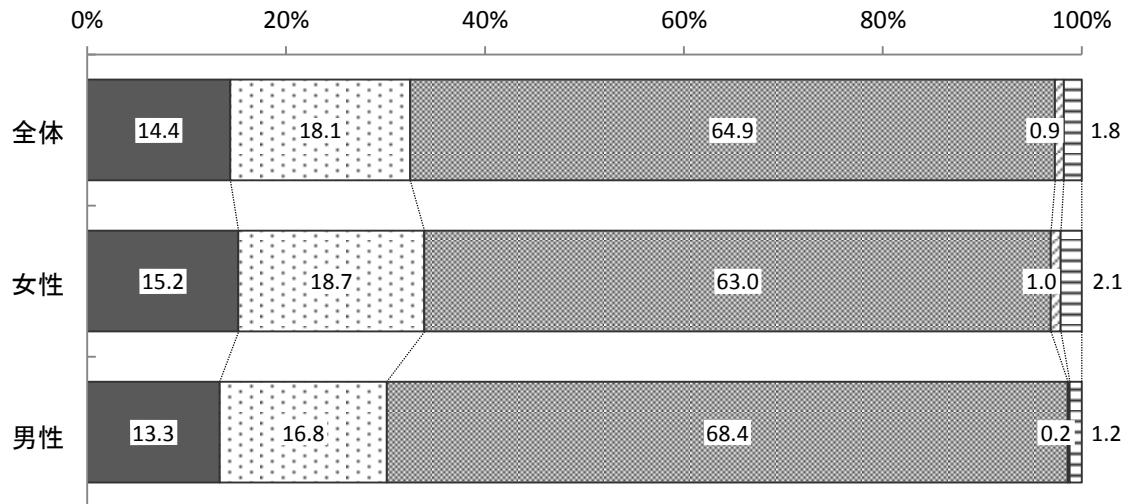
問 67 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動に参加したことがありますか。

◆ 「参加したことがある」と回答した人は、14.4%となっています。

### 【性別にみた「NPO・ボランティアへの参加経験」の傾向】

○ 「参加したことがある」と回答した人に、大きな差はみられません。

図 10-8-1 性別「NPO・ボランティアへの参加経験」



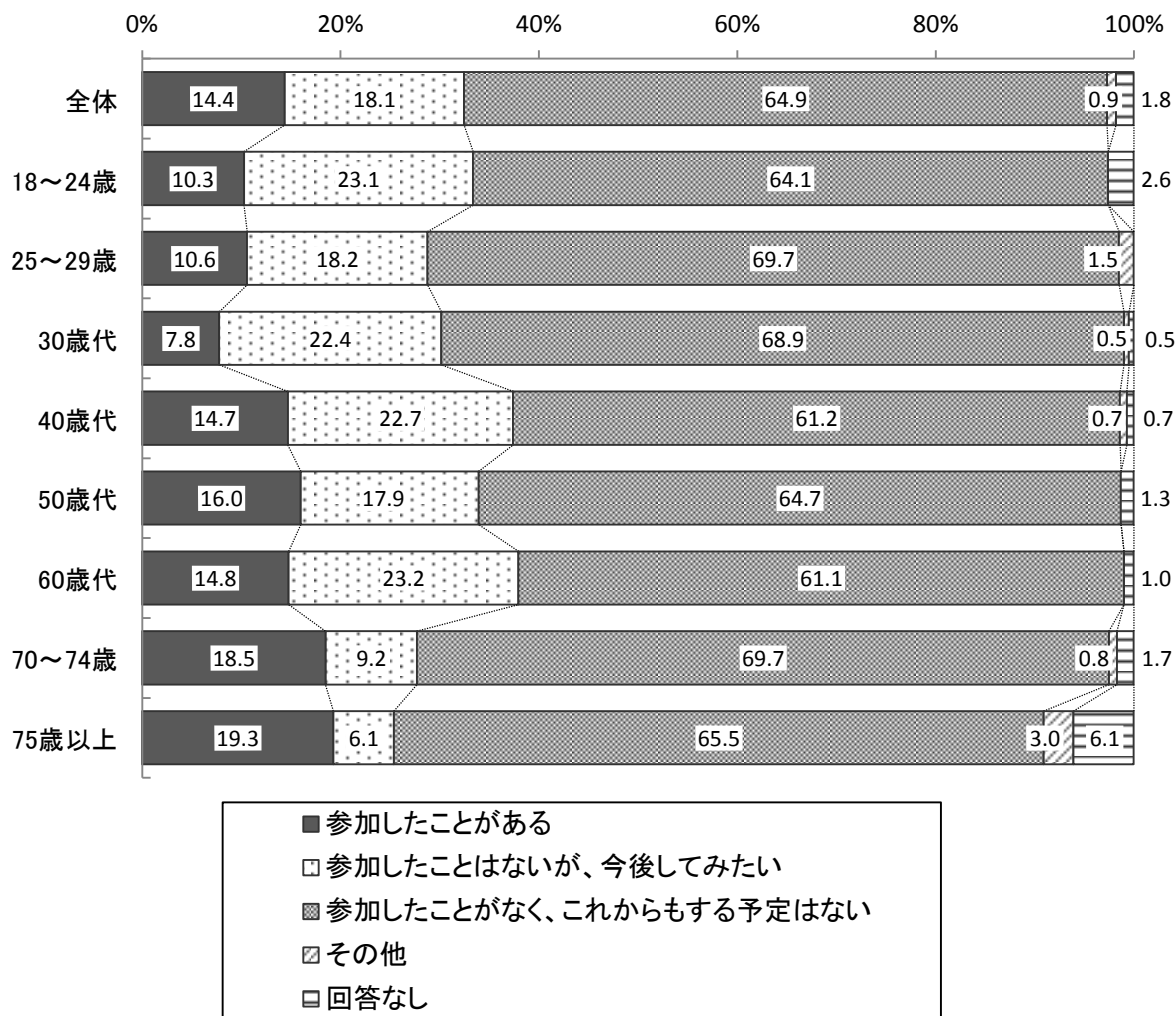
- 参加したことがある
- 参加したことはないが、今後してみたい
- ▨ 参加したことがなく、これからもする予定はない
- ▩ その他
- 回答なし

【年齢別にみた「NPO・ボランティアへの参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、75歳以上で19.3%と最も高く、次いで70～74歳が18.5%、50歳代で16.0%となっています。

○参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、30歳代で91.3%と最も高く、次いで25～29歳で87.9%、18～24歳で87.2%となっています。

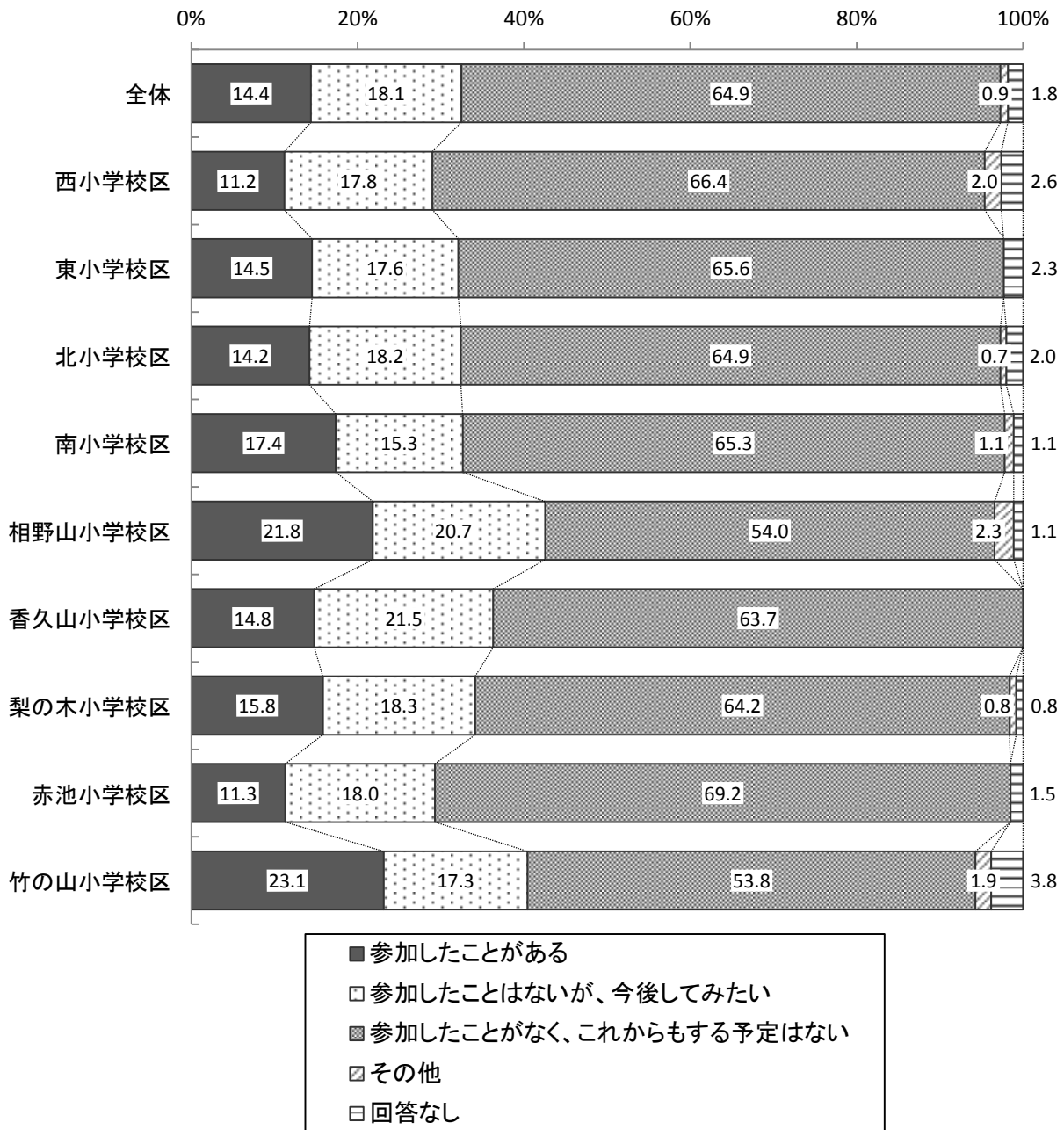
図 10-8-2 年齢別「NPO・ボランティアへの参加経験」



【居住小学校区別にみた「NPO・ボランティアへの参加経験」の傾向】

- 「参加したことがある」と回答した人は、竹の山小学校区で23.1%と最も高く、次いで相野山小学校区で21.8%、南小学校区で17.4%となっています。
- 参加したことがないと回答した人は、赤池小学校区で87.2%と最も高く、次いで香久山小学校区で85.2%、西小学校区で84.2%となっています。

図 10-8-3 居住小学校区別「NPO・ボランティアへの参加経験」





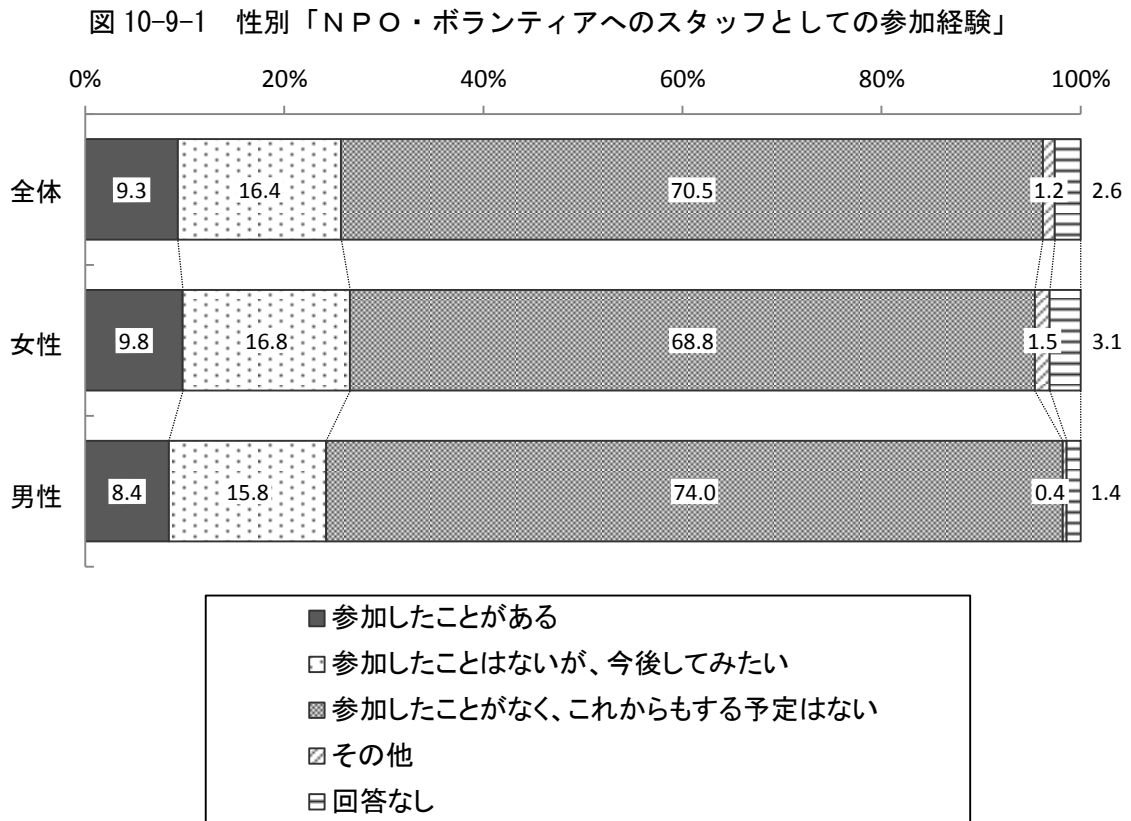
### (9) NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験

問 68 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加したことがありますか。

◆ 「参加したことがある」と回答した人は、9.3%となっています。

#### 【性別にみた「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】

○ 「参加したことがある」と回答した人に、大きな差はみられません。

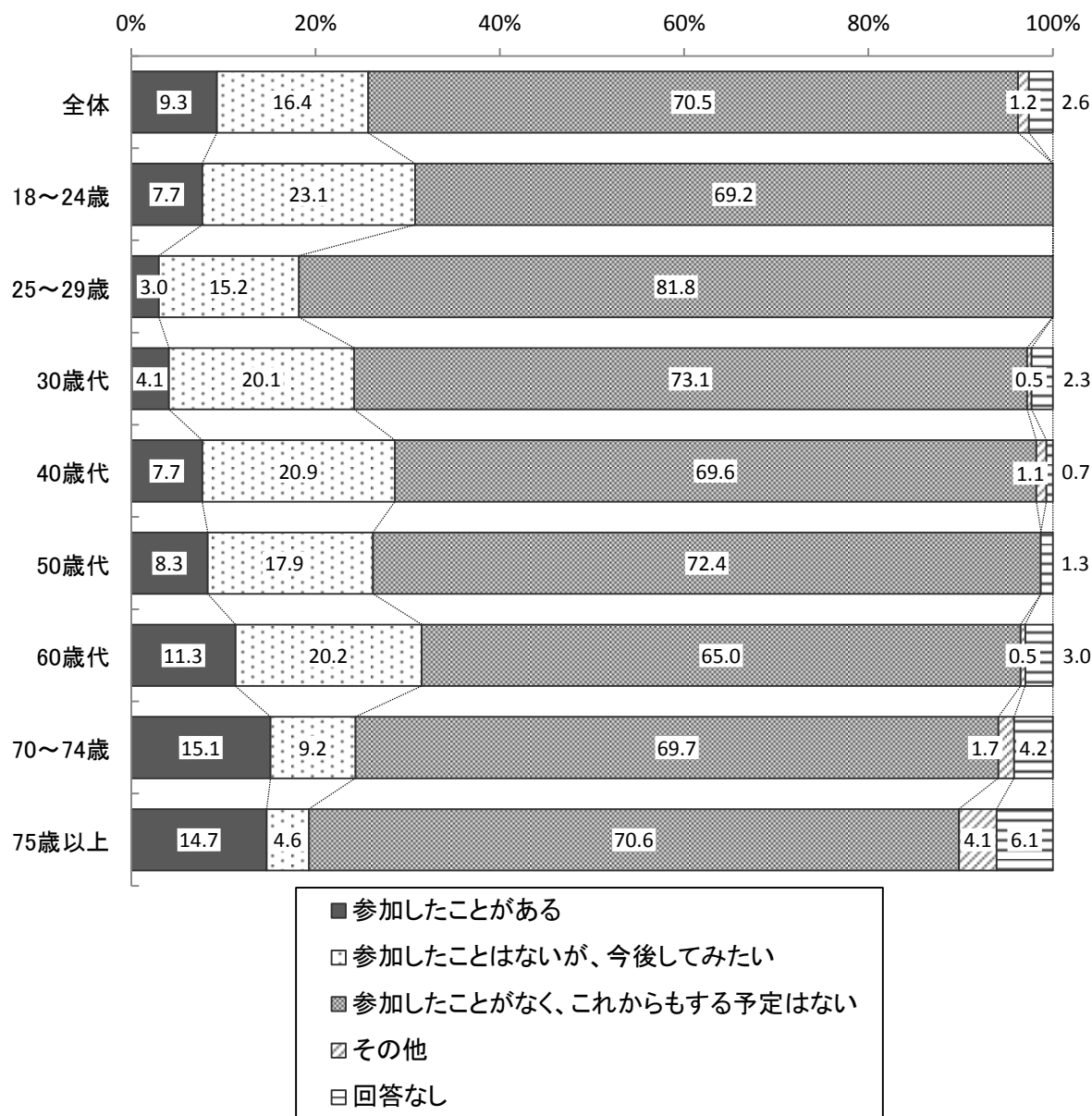


【年齢別にみた「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、70～74歳で15.1%と最も高く、次いで75歳以上で14.7%、60歳代で11.3%となっています。また、年代が上がるにつれて概ね増加傾向にあります。

○参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、25～29歳で97.0%と最も高く、次いで30歳代で93.2%、18～24歳で92.3%となっています。

図 10-9-2 年齢別「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」

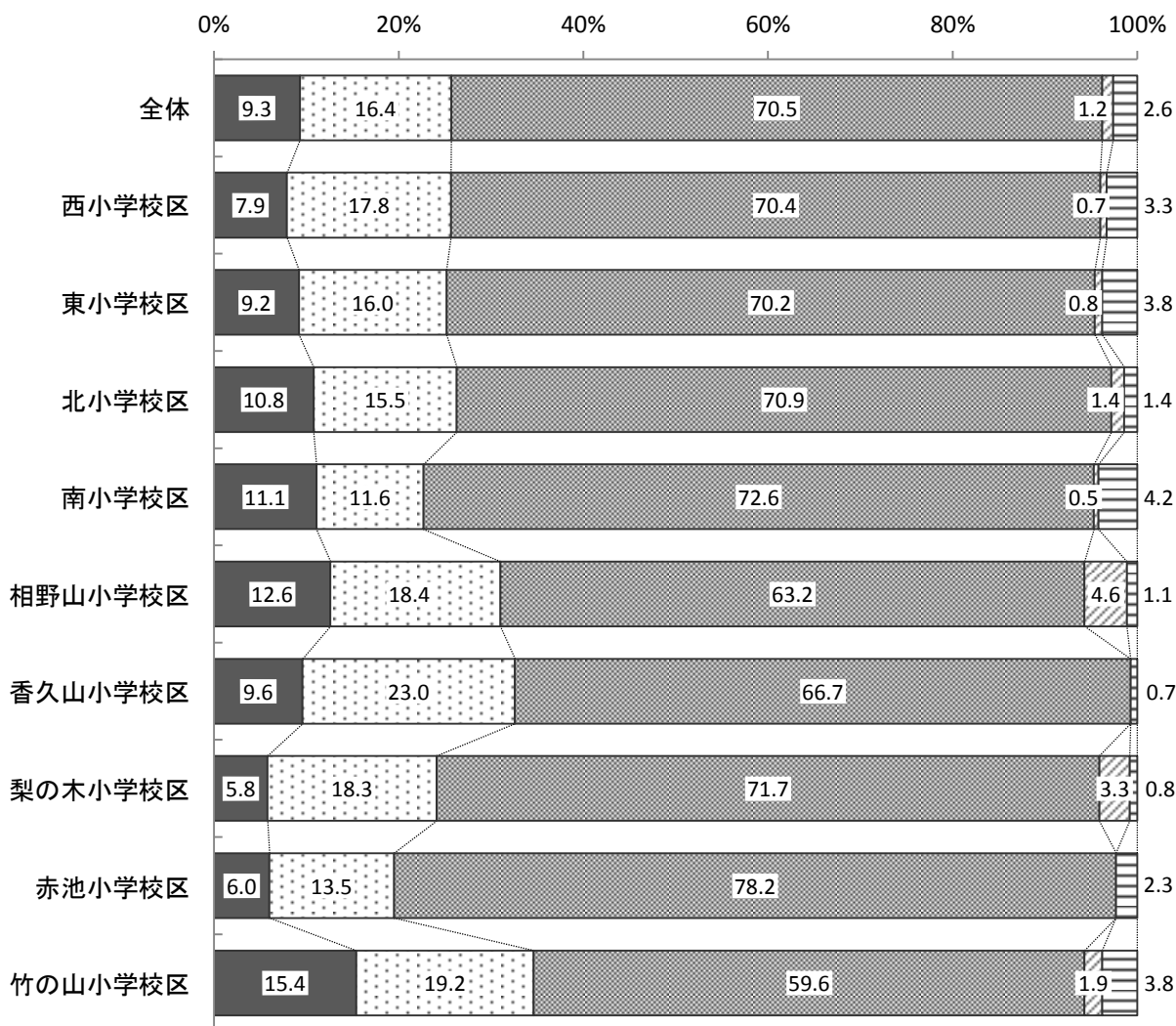


【居住小学校区別にみた「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、竹の山小学校区で15.4%と最も高く、次いで相野山小学校区で12.6%、南小学校区で11.1%となっています。

○参加したことがないと回答した人は、赤池小学校区で91.7%と最も高く、次いで梨の木小学校区で90.0%、香久山小学校区で89.7%となっています。

図 10-9-3 居住小学校区別「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」



■ 参加したことがある  
 □ 参加したことはないが、今後してみたい  
 ▨ 参加したことがなく、これからもする予定はない  
 ▩ その他  
 ◻ 回答なし

## 【男女平等について】

### (10) 各分野における男女の地位

問 69 あなたは、(1)～(5)の各分野について、男女の地位は平等になっていると思いますか。  
あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけて下さい。

- ◆ 「平等」と回答した人は、「学校教育の場」で 59.0%と最も高く、次いで「地域活動の場」で 42.0%、「家庭生活」で 35.0%となっています。

#### 【「各分野における男女の地位」の傾向】

○男性が優遇されていると回答した人（「男性の方が非常に優遇されている」、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計）は、「社会全体」で 66.6%と最も高く、次いで「職場」で 54.2%、「家庭生活」で 38.0%となっています。

○女性が優遇されていると回答した人（「女性の方が非常に優遇されている」、「どちらかと言えば女性の方が優遇されている」の合計）は、「家庭生活」で 13.6%と最も高く、次いで「地域活動の場」で 6.0%、「職場」で 4.8%となっています。

表 10-10-1 各分野における男女の地位

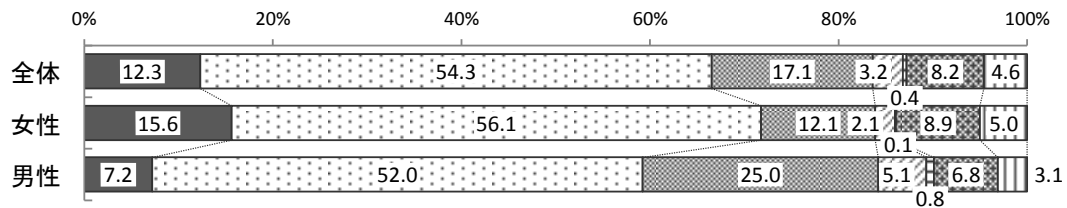
分野	(%)				
	男性優遇	平等	女性優遇	わからない	回答なし
(1)社会全体	66.6	17.1	3.6	8.2	4.6
(2)家庭生活	38.0	35.0	13.6	8.3	5.0
(3)学校教育の場	13.6	59.0	3.5	17.8	6.2
(4)職場	54.2	21.7	4.8	13.2	6.2
(5)地域活動の場	25.2	42.0	6.0	21.4	5.4

【性別にみた「各分野における男女の地位」の傾向】

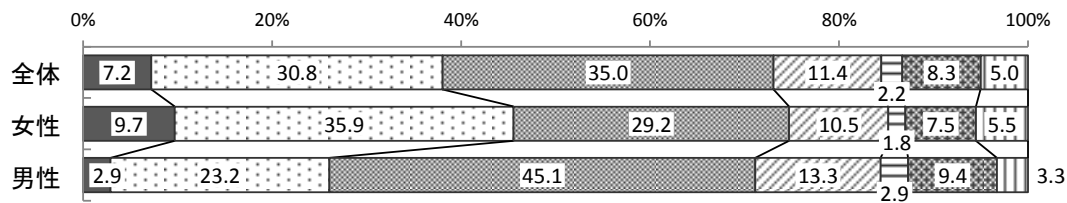
- 男性が優遇されていると回答した人は、すべての分野において、女性の方が男性を上回っています。
- 「平等」、女性が優遇されていると回答した人は、すべての分野において、男性の方が女性を上回っています。
- 家庭生活において、男性が優遇されていると回答した人は、女性で45.6%、男性で26.1%と女性の方が19.5ポイント上回っています。

図 10-10-2 性別「各分野における男女の地位」

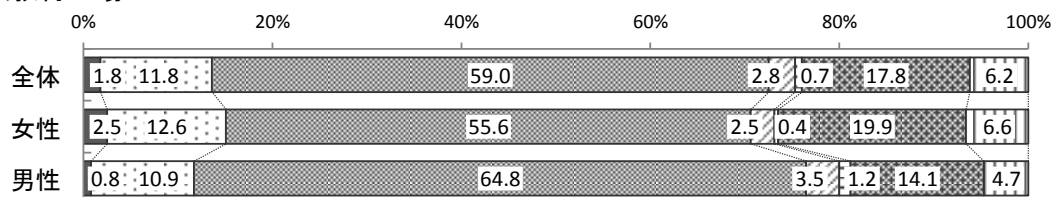
(1)社会全体



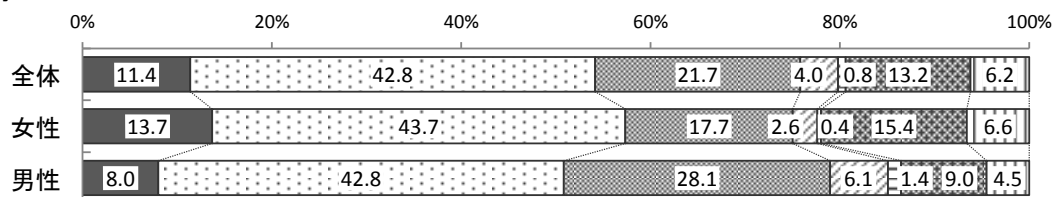
(2)家庭生活



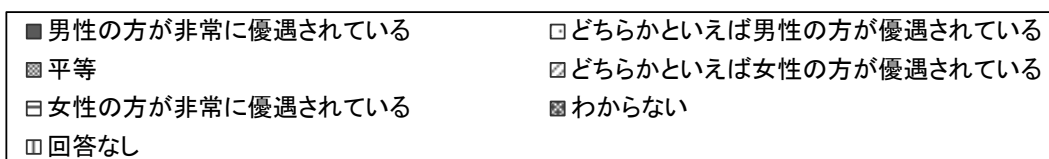
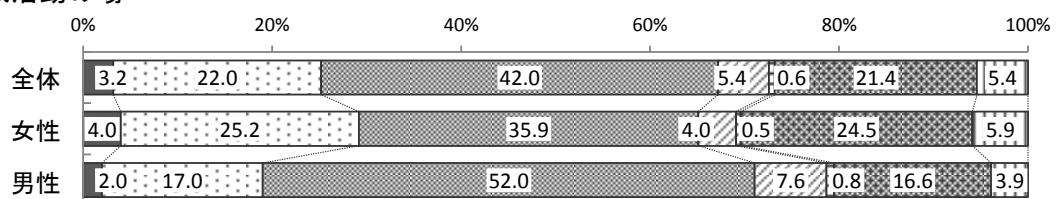
(3)学校教育の場



(4)職場



(5)地域活動の場



(11) 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方

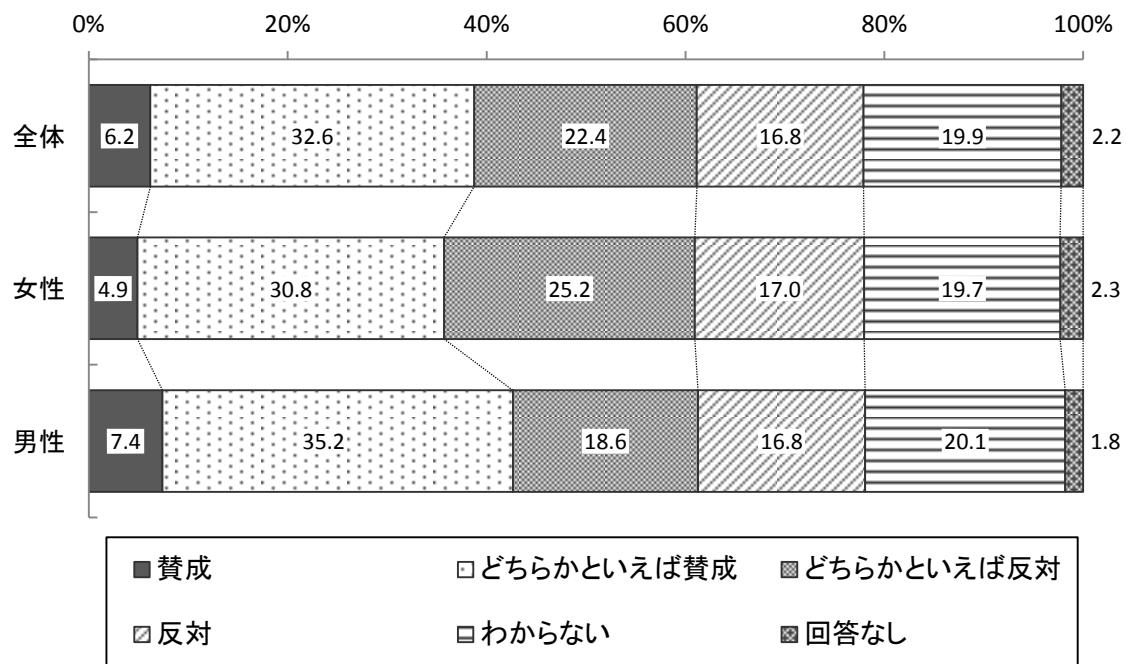
問 70 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。

- ◆ 賛成であると回答した人（「賛成」、「どちらかといえば賛成」の合計）は 38.8% となっています。

【性別にみた『夫は外で働き、妻は家庭を守るべき』という考え方』の傾向】

○ 賛成であると回答した人は、男性で 42.6%、女性で 35.7% と男性の方が 6.9 ポイント上回っています。

図 10-11 性別『夫は外で働き、妻は家庭を守るべき』という考え方』



【国際交流について】

(12) 異文化理解の機会

問 71 あなたは、外国の人と交流したり、外国の文化・芸術などに触れたりすることで、異文化への理解を深める機会がありますか。

- ◆ 機会があると回答した人（「日常的に機会がある」、「時々機会がある」の合計）は、20.8%となっています。

【年齢別にみた「異文化理解の機会」の傾向】

- 機会があると回答した人は、25～29歳で31.8%と最も高く、次いで30歳代で25.1%、18～24歳と40歳代で23.1%となっています。
- 機会がないと回答した人（「あまり機会がない」、「まったく機会がない」の合計）は、50歳代で81.4%と最も高く、次いで75歳以上で79.7%、60歳代で78.8%となっています。

図 10-12 年齢別「異文化理解の機会」

